

元気創出
やまぐち！ 未来開拓
チャレンジプラン

「活力みなぎる山口県」の実現

最終案（概要）

2014>>2017

平成 26 年度 → 平成 29 年度

第1章 はじめに

1 プラン策定の趣旨

- 将来にわたって元気な山口県を創っていくためには、中長期的な視点に立って県政の推進方策を明確に定め、新たな県づくりの道筋をつけることが必要である。
- このため、山口県の目指すべき姿を明らかにし、その実現に向けて取り組む政策、施策を戦略的・計画的に進めていくために策定する。

2 プランの性格と役割

- 新たな県政運営の指針として、今後、県が進める政策の基本的な方向を取りまとめた総合計画であり、かつ、その方向性に沿って取り組むべき具体的な施策を掲げた実行計画としての性格も兼ね備えている。
- 本県の目指す県づくりの方向性を、市町はもとより、企業、団体、そして全ての県民と共有し、共に取り組んでいくための指針となるものである。

3 計画期間

平成26(2014)年度から平成29(2017)年度

プランは、基本目標の実現に向け、この計画期間に取り組むべき施策を明らかにしたもの

第2章 山口県の今を見る

1 特性をつかむ

山口県は、豊かな自然や歴史・文化、特色ある産業など様々な特性を有しており、その優れた面を県づくりに積極的に活かしていく必要がある。

(1) 自然・環境

- 穏やかな多島海美の瀬戸内海、荒々しい浸食海岸美の日本海という異なった表情の海をもつ沿岸地域
- 四季折々の変化に富む内陸山間地域
- 気候は概して温暖、地震も少なく、全国的にも住み良い県

(2) 歴史・文化

- 日本の歴史の大きな転換の舞台
- 多数の文化遺産、歴史遺産
- 幕末・維新の激動期に人材を多数輩出し、8人の内閣総理大臣も輩出

(3) 地域

- 海外との交流を担う3つの国際定期航路
- 2つの空港と5つの新幹線停車駅
- 分散型都市構造
- 県土の7割を占める中山間地域

- 第2次産業の比率が高く、全国有数の工業県
- 瀬戸内海沿岸に、基礎素材型産業や輸送用機械産業が集積
- 各地域の気候や特性に応じた多様な、特色ある農産物を生産
- フグ、アマダイなど、多様な魚介類を水揚げ

2 課題をとらえる

- 人口減少、少子高齢化の更なる進行は、産業・経済をはじめ、地域社会や県民生活に深刻な影響を及ぼすことが考えられる。
- また、雇用や地域活力を維持する産業の基盤づくりや多発する大規模災害への対応など、今、突破すべき様々な課題を抱えている。

(1) 人口減少・少子高齢化

人口減少・少子高齢化問題は、県の活力を維持・向上させていく上で最も大きな課題

～平成 22 年時点 145 万人の人口が、平成 52 年には 102 万人にまで減少～

- 生産年齢人口の大幅な減少、後期高齢者の増加
- 若者の県外流出、社会減を上回る自然減
- 出生数及び 20~39 歳の女性人口の大幅な減少
- 初婚年齢と生涯未婚率の上昇、出産年齢の大幅な上昇

(2) 産業

- 産業基盤の整備充実や成長分野の産業集積の促進、中小企業の経営基盤の強化
- 農林水産業の担い手不足に対応した法人経営体の育成や新規就業者の定着促進、产地間競争等に対応した生産技術や生産体制の強化、需要拡大

(3) 地域

- 中山間地域における集落機能の確保と持続可能な地域づくり

(4) 人材

- 児童生徒への知・徳・体の調和のとれた生きる力の育成
- 働きたい女性が、働き続けることのできる環境の整備
- 高齢者や障害者が活躍できる環境の整備

(5) 安心・安全

- 南海トラフ地震や日本海における大規模地震、相次ぐ大雨災害など、自然災害への対応
- 2025 年問題に対応した医療や介護の提供体制の充実

(6) 財政

- 県債残高は増嵩を続け、平成 26 年度末で 1 兆 3,020 億円に達する見込み
- 貯金に当たる財源調整用基金も減少傾向

第3章 新たな県づくりの推進方向

1 県づくりに向けて～人口減少社会への挑戦～

- 人口減少問題は、国の未来を左右する大きな問題であり、今まさに手を打つべき重要な岐路に立たされている。地方はもっと深刻な状況にある。人口の減少は消費活動の衰退を招き、県の発展を支える産業や経済が縮小の一途を辿ることになりかねない。
- その流れを食い止めることは大変困難であるが、今を生きる私たちは力を合わせ、人口減少社会に挑戦し、未来を変えていくために最大限の努力を行わなければならない。
- 新たな県づくりに向けては、人口減少や少子化など時代が突き付けている課題を正面から受けとめ、将来にわたって元気な山口県を創っていくために、目指すべき将来像を描き、その実現に向けて、今なすべきことを明らかにし、総力を結集して取組を推進する。

2 県づくりの基本目標

「活力みなぎる山口県」の実現

人口減少・少子高齢社会にあっても、元気な産業や活気ある地域の中で、県民誰もがはつらつと暮らせる「活力みなぎる山口県」の実現を目指す

県づくりの推進力となる人口の減少に歯止めをかけ、県内では活発な経済活動や人、物の交流により雇用が生まれ、地域社会で活躍する人が集い、人々が協力し合って魅力ある地域づくりが進み、そして全ての県民が将来に夢や希望を持って、安心・安全に暮らしている。

3 県政推進の基本姿勢

県政推進に当たっては、次の2つを基本姿勢として、新たな県づくりを進める。

- 市町、関係団体、企業、県民の力の結集
新しい山口県は、行政はもとより、全ての主体が自ら行動し、ともに支え合い、一緒になって創り上げていくことが重要
- 現場重視・成果重視・スピード重視の3つを基本
現場目線に立ち、今なすべきことに、できることからスピード感を持って対応することが重要

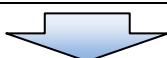
4 新たな県づくりと地方創生

県づくり ⇒ 人口減少に挑戦し、活力みなぎる県づくりを推進

雇用を生み出す「産業」の活力、自己実現できる「地域」の活力、それを創り出す「人材」の活力を創出

地方創生 ⇒ 地方が成長する力を取り戻し、人口減少社会を克服

地方に「しごと」を創り、地方に「ひと」を呼び込み、それを支える活力ある「まち」を形成



プランの強力な推進により、地方創生の実現につなげる

第4章 活力ある未来を拓く～重点的な施策の推進～

1 5つの未来開拓戦略

○本県が直面する様々な困難の克服に向けて、果敢にチャレンジし、「活力みなぎる山口県」を創っていくため、

- ・本県の元気を創出する攻めの取組である「産業」「地域」「人材」の活力創造
- ・その基盤を支える県民の「安心・安全」の確保
- ・こうした取組を着実に進めるための「県政の基盤の強化」

の5つの「未来開拓戦略」を政策の柱として設定

○プランの中で、特に、山口県の強みを活かし、力を伸ばす分野に狙いを定め、重点的に取り組むべき産業施策については、アクションプランである「やまぐち産業戦略推進計画」に沿って強力に推進

I 産業活力創造戦略

本県の活力源は、強い産業であるとの認識の下、国際競争力の強化に向けて産業基盤の整備や成長産業の育成・集積の取組を、スピード感を持って実行する。また、中小企業の成長支援の強化、6次産業化等による農林水産業の振興、山口県の持つ多彩な魅力の戦略的な発信、観光力の強化などを進める。

II 地域活力創造戦略

山口県の将来を見据えて地域が維持・発展できる、互いの絆を大切にし、支え合う底力のある地域づくりが必要であるとの認識の下、中山間地域をはじめとする県内各地域の活性化、そして、その推進力となる多様な県民活動を促進することなどにより、活力ある地域づくりを進める。

III 人材活力創造戦略

本県の元気を創出していくのは人であるとの認識の下、子どもや若者は将来の夢が実現でき、女性をはじめとするあらゆる人材が活躍できる基盤の整備に向けて、子育て環境の充実、きめ細かな学習指導ができる教育体制の整備などを進める。

IV 安心・安全確保戦略

県民誰もが不安なく暮らせるることは、県民生活の基本であるとの認識の下、防災・減災対策の充実、高齢化の進行を踏まえた医療や介護の提供体制の充実、暮らしの安心・安全の確保などを進める。

V 行財政基盤強化戦略

県政の着実な推進のためには、将来にわたって持続可能で揺るぎない行財政基盤づくりが不可欠であるとの認識の下、効率的な行政運営や財政基盤の強化に取り組む。

2 15の突破プロジェクト

○ 5つの未来開拓戦略の下に、諸課題を突破し活力ある未来を拓いていくため、選択と集中の視点に立ち、重点的に政策を進める15の「突破プロジェクト」を設定

[I 産業活力創造戦略]

1 世界に拡がる産業力強化プロジェクト

県内企業の国際競争力を強化し、地域経済の活性化を図るため、港湾の機能強化や道路網の整備、工業用水の安定供給を進めるとともに、企業の新規立地や拡大投資、研究開発等を促進

2 次世代の産業育成プロジェクト

山口県の特性を活かした次世代産業の育成を図るため、基礎素材型産業等の集積や企業の持つ高い技術力を活用し、医療関連産業、環境・エネルギー産業、水素利活用など、今後の成長が期待される付加価値の高い産業の育成を促進

3 挑戦する中堅・中小企業応援プロジェクト

地域の経済・雇用を支える中小企業の「源泉」となる創業を促進するとともに、中堅・中小企業が経営基盤を強化し、成長していくよう、新事業展開の促進や人材の育成、建設産業の再生・強化を推進

4 元気な農林水産業育成プロジェクト

担い手の減少、貿易自由化などの課題に直面する中で、元気な農林水産業を育成していくため、国内外への販路拡大、6次産業化・農商工連携の推進、担い手支援日本一の実現、生産体制の強化等を推進

5 山口の魅力発信・観光力強化プロジェクト

山口県の持つ多彩な魅力を全国に発信し、観光交流人口の拡大による地域の活性化等を図るため、情報発信・売り込み体制の再構築や、全県的な観光推進基盤の構築、国内外に誇れる観光地域づくりを推進

[II 地域活力創造戦略]

6 暮らしやすいまちづくり推進プロジェクト

誰もが暮らしやすいまちづくりを進めるため、コンパクトなまちづくりや生活交通の維持・活性化等を推進するとともに、地域や産業の活力を創出する重要な基盤である道路網の整備や空港・新幹線など高速交通ネットワークの整備を推進

7 地域の元気創出応援プロジェクト

中山間地域の元気を創出するため、持続可能な基礎生活圏の形成による集落機能の維持・活性化やビジネスづくり等を進めるとともに、県民活動の活発化等による地域の絆づくりや、国や市町・各種団体等と連携したUJTIターンなどを推進

8 ふるさとの自然環境保全プロジェクト

ふるさとの豊かな自然環境を次代に引き継ぐため、再生可能エネルギーの導入促進や地球温暖化対策、循環型社会の形成、多様な生物との共生などを推進

[III 人材活力創造戦略]

9 子育てしやすい環境づくり推進プロジェクト

若い世代が希望を叶え、安心して結婚・妊娠・出産、子育てをすることができるよう、社会全体で子育て家庭を支える環境づくりや、周産期医療・小児医療、不妊治療対策の充実、子どもを守る取組を推進

10 次代を拓く教育充実プロジェクト

次代を拓く子どもたちや若者を育成するため、社会総がかりでの「地域教育力日本一」の取組による確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和のとれた教育や大学等との連携・協働による地域活性化、山口県立大学の機能強化、私学の振興を推進

11 みんなが活躍できる地域社会の実現プロジェクト

女性をはじめ、若者、高齢者、障害者など多様なひとが、いきいきと活躍することができるよう、仕事と子育て等を両立できる環境づくりや雇用の場の確保、文化・スポーツの振興など、みんなが活躍できる地域社会の実現を推進

[IV 安心・安全確保戦略]

12 災害に強い県づくり推進プロジェクト

大規模な自然災害等の発生に備え、災害に強い県づくりを進めるため、防災対策・危機管理体制の充実など災害対応力の強化を図るとともに、社会インフラの老朽化対策、公共施設や民間建築物の耐震化、地域防災活動の促進などハード・ソフト両面から防災・減災対策を推進

13 安心の保健・医療・介護充実プロジェクト

生涯を通じて健康で安心して暮らすことができるよう、医師・看護師等の確保・育成対策や医療機能の分化・連携、がん対策、救急医療体制の整備、地域包括ケアシステムの構築、健康づくりを推進

14 日々の暮らし安心・安全確保プロジェクト

県民が安心・安全に過ごすことができるよう、食や消費生活の安心・安全の確保、子ども・高齢者・女性等を犯罪や交通事故から守る対策、体制強化を推進

[V 行財政基盤強化戦略]

15 持続可能な行財政基盤強化プロジェクト

将来にわたって持続可能で揺るぎない行財政基盤を確立するため、効率的で質の高い行政運営の基盤づくりや財政基盤の強化を推進

3 64の重点施策

- 15の突破プロジェクトには、各プロジェクトの達成に向けて重点的に取り組む施策として、64の「重点施策」を設定
- 64の重点施策ごとに、4年間の施策を着実に進めるための具体的な実施工程を示す「年次スケジュール」を明記

4 123の活力指標

- 突破プロジェクトごとに、チャレンジプランの進捗状況を測るとともに、市町・県民等と共に目指していく具体的な数値目標として、123の「活力指標」を設定

施 策 の 展 開

5つの未来開拓戦略
(山口県の未来を切り拓く政策の柱)

15の突破プロジェクト
(諸課題を突破していくための重点プロジェクト)

64の重点施策
(プロジェクトを推進する具体的な施策)

進捗を把握

123の活力指標
(目標となる具体的な指標)

計画的な施策推進

年次スケジュール
(4年間の実施工程)

I 産業活力創造戦略

1 世界に拡がる産業力強化プロジェクト

1 濱戸内産業の再生を目指す港湾の機能強化

- 国際バルク戦略港湾（徳山下松港・宇部港）育成プログラムに沿った取組の推進
- 国際拠点港湾及び重要港湾の整備の推進、港湾物流効率化等に向けたソフト施策の充実

2 産業を支える道路網の整備

- 高規格幹線道路の建設促進
- 地域高規格道路や港湾・空港等とのアクセス向上に資する国道・県道の建設促進

3 「産業の血液」工業用水の安定供給

- 広域的な水の利活用など工業用水の安定供給に向けた水資源の確保と渇水への対応

4 立志応援！企業が集う「ものづくり先進県やまぐち」

- トップセールスの効果的な実施など企業立地への戦略的な取組の推進
- 首都圏等に本社を置く企業の本社機能等の一部移転等に向けた取組の推進
- 成長が期待される分野への付加価値の高い研究開発や事業化の促進

2 次世代の産業育成プロジェクト

5 全国をリードする医療関連産業の育成・集積

- 全県的推進体制による「医療関連産業クラスター構想」の推進
- 付加価値の高い研究開発や事業化への支援、研究開発機能の強化

6 次代を担う環境・エネルギー産業の育成・集積

- 全県的推進体制による「環境・エネルギー産業クラスター構想」の推進
- 付加価値の高い研究開発や事業化への支援、研究開発機能の強化
- 再生可能エネルギーの導入促進による産業振興、資源循環型産業の育成

7 「水素先進県」を目指した水素利活用による産業振興と地域づくり

- 水素供給インフラの整備促進、水素利活用の研究開発や事業化への支援
- 水素ステーションを核とするまちづくりモデルの全県展開や水素需要の創出

3 挑戦する中堅・中小企業応援プロジェクト

8 挑戦をサポート！創業応援県やまぐち

- 円滑な創業に向けた支援の強化、支援機関とのネットワーク強化による支援体制の充実
- 夢を実現したい女性に対する創業支援、ベンチャー企業に対する創業支援

9 ものづくり企業のポテンシャルを引き出す支援の強化

- コーディネータの配置による「山口型」ハンズオン支援体制の整備
- 技術の高度化、ブランド化、新事業展開、国内外販路開拓等成長段階に応じた支援
- 先端産業分野における付加価値の高い受注に向けた体制構築の支援

10 地域性・多様性あふれる商業・サービス産業の振興

- 中心市街地・中心商店街の活性化や付加価値の高いサービス産業の振興を推進

11 ものづくり産業を牽引する人材の育成

- 高度産業人材の育成・確保、技術者・技能者の育成、技能・技術の円滑な継承と技能の振興
- 地域産業を支える将来のスペシャリストを育成

12 将来的にも地域を支え得る足腰の強い建設産業の構築

- 適正な競争環境の整備や人材の確保・育成などにより足腰の強い建設産業を構築

4 元気な農林水産業育成プロジェクト

13 山口の農林水産物「ぶちうま！やまぐち」の販路拡大

- 知事を隊長とする「ぶちうま売込隊」による国内外に向けたPR対策の充実強化
- 全国に先駆けた相談から商品開発、販路開拓までの総合的な支援による6次産業化・農商工連携の一体的な取組強化

14 農林水産業担い手支援日本一の実現

- 新規就業者の確保・定着に向けた日本一の支援体制の構築
- 新規就業者の受け皿となる法人経営体の育成、農山漁村女性企業の育成

15 需要拡大に対応した生産体制の強化

- 需要拡大に対応した集落営農法人等を核とした生産体制の強化
- ブランド品目の生産拡大や安心・安全な農水産物の供給、研究開発の強化の推進

16 生産基盤の整備と資源の保全・有効活用

- 農林水産物の生産基盤の整備、多面的機能の維持・発揮に向けた整備等の推進
- 水産業振興拠点等の整備、森林バイオマス等再生可能エネルギー活用の推進
- 鳥獣被害防止対策の強化、やまぐち森林づくり県民税の活用

5 山口の魅力発信・観光力強化プロジェクト

17 東京・大阪における営業拠点整備による大都市圏への売り込み強化

- 東京・大阪事務所の情報発信、販路開拓、企業誘致など営業機能集約・強化による戦略的売り込み（「東京・大阪営業本部」の設置）
- パブリシティ機能の強化によるマスメディアを通じた戦略的な情報発信

18 県民一心・魅力一新 「やまぐち観光維新」

- 全県を挙げた観光振興の気運醸成と推進基盤の構築
- 多彩で魅力ある観光資源を活かした観光プロモーション力の強化や国内外に誇れる観光地域づくりの推進

19 明治維新150年に向けた観光需要の拡大

- 推進体制の整備と観光キャンペーン「やまぐち幕末ISHIN祭」の展開
- 「維新ブランド」の構築とプロモーションの強化、「維新ツーリズム」の推進
- 「薩長土肥連合（仮称）」の設立・共同展開
- 明治維新150年を記念した取組の推進

20 外国人観光客倍増に向けた国際観光の推進

- 訪日旅行推進体制や戦略的な情報発信、誘客の強化、訪日旅行者の受入体制の充実
- テーマツーリズムの推進や国際観光資源の充実、クルーズ船の誘致推進

II 地域活力創造戦略

6 暮らしやすいまちづくり推進プロジェクト

21 快適で住みやすいまちづくりの推進

- 利便性が高く誰もが暮らしやすいコンパクトなまちづくりの推進、空き家対策の推進
- 生活交通の維持・活性化、公共交通機関のバリアフリー化の推進

22 地域や暮らしを支える道路網の整備

- 交流・連携を強化し地域の活性化を図る高規格幹線道路や地域高規格道路、生活道路等の整備

23 交流を促進する高速交通ネットワークの整備

- 山口宇部空港・岩国錦帯橋空港や新幹線の利便性の向上や利用促進

7 地域の元気創出応援プロジェクト

24 中山間地域「やまぐち元気生活圏」づくりの推進

- 拠点化とネットワーク化により集落機能の維持・活性化を目指す元気生活圏の形成
- 元気生活圏を支える地域コミュニティ組織による地域運営・地域経営の取組の促進

25 地域の絆づくりの推進

- 「やまぐち元気生活圏」を支える新たな地域コミュニティ組織づくりの加速化
- 地域住民が主体となって地域の課題を解決していく県民活動の促進、見守り・支え合いの地域づくり

26 中山間地域でのビジネスづくりの推進

- 中山間地域の資源や特性などを活かした6次産業化・農商工連携の一体的推進
- 交流の拡大とビジネスづくりの推進、コミュニティ・ビジネスの促進や地域が求める事業者の誘致

27 住んでみいね！ぶちええやまぐち UJIターンの推進

- U J I ターンによる第1～3次産業への就職、起業、生活全般に対する一元的な支援
- 若い世代の地元定着の促進、国の支援体制の構築等と連携した首都圏等からの移住の促進
- 市町と連携した支援、二地域居住等の促進、企業・NPO・同窓会組織等と連携した取組の推進

28 研究機関等の地方移転の促進

- 政府関係機関や首都圏大学等の誘致等の推進
- 企業の地方拠点強化に向けた取組の促進

8 ふるさとの自然環境保全プロジェクト

29 再生可能エネルギーの導入促進・地球温暖化対策の推進

- 再生可能エネルギーの導入とエネルギーの有効活用の促進
- CO₂削減県民運動、次世代自動車の普及促進など地球温暖化対策の推進

30 循環型社会の形成

- 資源やエネルギーの循環・効率化、廃棄物の発生の抑制・適正処理を推進

31 さまざまな生物との共生

- 人との共生を目指した野生生物の保護・管理や豊かな自然資源を活用した取組を推進

32 いのちを支える空気と水等の保全

- 工場・事業場の汚染物質の排出削減対策やPM2.5による大気汚染対策等を推進

III 人材活力創造戦略

9 子育てしやすい環境づくり推進プロジェクト

33 「みんなで子育て応援山口県」の推進

- 「やまぐち子育て連盟」などによる社会全体で子どもや子育てを支える取組の推進
- 結婚・妊娠・出産・子育てに係る切れ目のない支援
- 多子世帯への支援の充実等多様なニーズに対応する子育て支援事業の推進

34 妊娠・出産・健やかな成長のための保健医療サービスの充実

- 周産期・小児医療体制の充実、産婦人科・小児科医の確保対策の推進
- 不妊治療に対する支援の充実

35 子どもを守る取組の推進

- 児童虐待防止対策の推進、社会的養護の充実、福祉相談支援機能の充実・強化

10 次代を拓く教育充実プロジェクト

36 社会総がかりによる「地域教育力日本一」の取組の推進

- 全国トップのコミュニティ・スクール設置率の100%達成
- 好事例の全県への普及などの取組による活動内容の充実
- 地域協育ネットの充実と併せ、日本一の社会総がかりでの教育を推進

37 未来を切り拓く確かな学力の育成

- 全国トップクラスの学力をめざす取組の充実と生徒の夢を志に高める教育の展開
- グローバル化に挑戦する山口県の未来を支える人材の育成

38 元気創造！！たくましいやまぐちっ子の育成

- ふるさとやまぐちの心に学ぶ道徳教育、体験活動の充実、キャリア教育の強化
- 食育、遊び・スポーツ、読書に一体的に取り組む「子ども元気創造」の取組推進

39 一人ひとりを大切にするきめ細かな指導体制づくりの推進

- 少人数学級化や少人数指導の推進などきめ細かな支援体制の整備
- いじめの未然防止・早期対応・解消率100%を目指す相談・支援体制の充実

40 大学等との連携・協働による地域活性化

- 大学等の魅力向上による県内での進学や学生の県内就職の促進に向けた取組との連携
- 大学等の知的財産や人材を活かした地域貢献の促進

41 山口県立大学の整備充実

- 「地域貢献型大学」として更なる機能強化を図るための施設整備
- 大学における地域活性化への取組の強化

42 多様な教育ニーズに対応する私学の振興

- 私学助成の充実、地域に開かれた幼稚園づくりへの支援、私立学校の耐震化の促進

11 みんなが活躍できる地域社会の実現プロジェクト

43 女性が輝く地域社会の実現

- 仕事と子育て等の両立に向けた環境づくりの促進、女性の再チャレンジの促進
- 拠点施設の機能強化等地域における活躍の促進、気運醸成、県での活躍推進

44 若者を中心とした雇用の場の確保

- 高校生や大学生等、若者の県内就職、県外に進学した大学生等のUターン就職の支援
- 新規立地・拡大投資の促進による雇用の場の拡充

45 高齢者が活躍できる地域社会の実現

- 「ねんりんピックおいでませ！山口2015」を契機とした高齢者の社会参加の促進、社会貢献活動への参加に向けた支援、就労への支援

46 障害者が活躍できる地域社会の実現

- 障害者の地域生活や就労への支援、スポーツへの参加や文化芸術活動の促進

47 文化・スポーツの振興

- 美術館・文化ホールの機能充実、文化芸術による人づくり、地域づくりの推進
- 生涯スポーツの推進と競技水準の向上
- スポーツを通じた人材育成と地域の活性化

IV 安心・安全確保戦略

12 災害に強い県づくり推進プロジェクト

48 災害対応力の強化

- 防災・危機管理体制等の充実・強化
- 国土強靭化地域計画の策定、防災・減災対策の推進
- 土砂災害特別警戒区域の指定の前倒し等大規模な自然災害に備えた対策の推進

49 社会インフラの老朽化対策の推進

- 長寿命化計画の策定と確実な維持管理・更新による公共土木施設等の老朽化対策の推進

50 生活・社会基盤の耐震化の推進

- 学校や公共施設等の耐震化の推進、民間建築物の耐震化の促進

51 地域防災力の充実強化

- 市町と連携した防災意識の醸成、地域における防災活動や担い手づくりの促進

13 安心の保健・医療・介護充実プロジェクト

52 医師や看護師等の確保・育成

- 若手医師や不足診療科医師の確保対策の推進、女性医師の就業支援の推進
- 看護職員の確保対策の推進

53 医療機能の分化・連携の推進

- 高齢化の進行に対応する効率的かつ質の高い医療提供体制の確保に向けた、病床機能の明確化、医療機関間の連携の推進、在宅医療の推進

54 がん対策の充実

- がんの予防と理解の促進、がん医療の充実、相談支援と情報提供の充実

55 救急医療体制の充実

- 365日24時間の救急医療体制の整備、周産期・小児医療体制や救急搬送体制の充実

56 地域包括ケアシステムの構築

- 医療と介護の連携強化や在宅医療提供体制の整備、認知症対策の推進などによる地域包括ケアシステムの構築
- 介護職への就労促進及び定着率向上、介護職員の資質向上

57 健康づくりの推進

- 生活習慣病の発症・重症化予防
- ライフステージに応じた健康づくり対策、生活習慣の改善、社会環境の整備

14 日々の暮らし安心・安全確保プロジェクト

58 いのちを育む食の安心・安全の確保

- 製造・加工、流通段階での安全性の確保、衛生管理の高度化・食品表示適正化
- 食に関する正しい知識の習得と理解の促進

59 消費生活における安心・安全の確保

- 被害防止に向けた相談体制、法執行体制の充実・強化
- 消費者教育の推進や地域の団体等との連携、協働による消費者の自立支援

60 子ども・女性・高齢者を犯罪から守る対策の推進

- 意識高揚やボランティア活動などによる犯罪のない安全で安心なまちづくりの推進
- 犯罪から子どもや女性、高齢者を守る対策の推進

61 子ども・高齢者等を交通事故から守る対策の推進

- 交通安全思想の普及徹底
- 通学路等における交通安全対策や交通事故から高齢者等を守る対策の推進

62 地域の安全を守る治安体制の強化

- 地域警察の組織体制の強化、治安情勢や地域情勢を踏まえた活動の強化
- 交番・駐在所及び幹部交番（警察署分庁舎）の計画的な再編整備

V 行財政基盤強化戦略

15 持続可能な行財政基盤強化プロジェクト

63 効率的で質の高い行政運営の基盤づくり

- 行政課題に即した簡素で効率的な組織体制の整備、人材育成、組織の活性化
- 市町への権限移譲の推進

64 持続可能な財政構造の確立

- 一般分の県債残高の縮減、財源調整用基金残高の確保
- 長期的な視点に立った公共施設等の適正配置と長寿命化対策、未利用財産売却の推進

◆活力指標

No.	活 力 指 標	現状値(H25)	目標値(H29)
【1】世界に拡がる産業力強化プロジェクト			
1	石炭輸入量(年間)	1,201 万トン	1,400 万トン
再	国道・県道の整備完了延長(累計)	一	60km 以上
2	主要渋滞箇所数	83 箇所	75 箇所
3	新規投資(企業誘致・規模拡大投資)件数	54 件	200 社以上 (H26~29 累計)
4	工業出荷額(年間)	6.8 兆円	7 兆円以上
5	新規雇用創出数	5,401 人	3万人以上 (H26~29 累計)
【2】次世代の産業育成プロジェクト			
6	医療関連分野での事業化件数(累計)	0 件	13 件
7	環境・エネルギー分野での事業化件数(累計)	0 件	13 件
再	再生可能エネルギーの発電出力(年間)	547,057kW	900,000kW
8	水素利活用による事業化件数(累計)	0 件	8 件
再	工業出荷額(年間)	6.8 兆円	7 兆円以上
再	新規雇用創出数	5,401 人	3万人以上 (H26~29 累計)
【3】挑戦する中堅・中小企業応援プロジェクト			
9	関係支援機関の支援による創業数(年間)	144 件	180 件
10	女性創業セミナーの受講による創業数(年間)	新規の取組	26 件
11	経営革新計画目標達成企業数(累計)	184 件	250 件
12	山口県技術革新計画を達成した企業の割合	50%	現在の水準向上
13	地域産業資源活用事業計画認定件数(累計)	18 件	26 件
14	農商工等連携事業計画認定件数(累計)	6 件	10 件
15	やまぐち夢づくり産業支援ファンドによる投資件数(累計)	5 件	20 件
16	公共職業訓練受講生の就職率	95.4%	現在の水準向上
17	技能検定合格者数(年間)	1,805 人	現在の水準向上
18	職業教育技術顕彰受賞生徒(ハイレベルな資格を取得した生徒)の割合	20.1%	25%
19	高校生の就職決定率	99.0%	100%に近づける
20	建設産業の技術者・技能者の若年者比率	8.8%	10%
再	工業出荷額(年間)	6.8 兆円	7 兆円以上
再	新規雇用創出数	5,401 人	3万人以上 (H26~29 累計)
【4】元気な農林水産業育成プロジェクト			
21	農林水産分野の「やまぐちブランド」数	58 商品	100 商品以上
22	地産・地消推進拠点の設置数	518 店舗	600 店舗
23	農林水産物の輸出による売込商品数	7 商品	30 商品
24	6次産業化・農商工連携による新商品開発件数(累計)	新規の取組	50 件以上
25	農林漁業新規就業者数(年間)	169 人	235 人
26	集落営農法人数	205 法人	320 法人
27	起業した女性グループ等の法人数	10 法人	30 法人
28	酒米生産量(年間)	238t	600t
29	長州黒かしわ出荷羽数(年間)	24,000 羽	80,000 羽
30	キジハタ生産量(年間)	13t	20t
31	県産木材生産量(年間)	22.5 万m ³	27.5 万m ³
32	JGAP認証件数	5 件	12 件
33	エコやまぐち農産物認証件数	340 件	530 件
34	水田高機能化面積(累計)	1,143ha	2,300ha
35	漁場の整備面積(累計)	375.7ha	472.7ha
36	森林バイオマス利用量(年間)	35,483t	55,000t
再	新規雇用創出数	5,401 人	3万人以上 (H26~29 累計)

No.	活 力 指 標	現状値(H25)	目標値(H29)
【5】山口の魅力発信・観光力強化プロジェクト			
37	県ホームページへのアクセス数(月平均)	235,534 件	270,000 件
38	延べ宿泊者数(年間)	438 万人	500 万人以上
39	外国人延べ宿泊者数(年間)	4.6 万人	8 万人以上
40	クルーズ船寄港回数(年間)	12 回	17 回
再	新規雇用創出数	5,401 人	3万人以上 (H26~29 累計)
【6】暮らしやすいまちづくり推進プロジェクト			
41	コンパクトなまちづくりに資する計画策定市町数	3 市	8 市
42	デマンド型乗合タクシー等導入数(累計)	32 箇所	40 箇所
43	ノンステップバスの導入率	48.7%	55.0%
44	国道・県道の整備完了延長(累計)	—	60km 以上
再	主要渋滞箇所数	83 箇所	75 箇所
45	空港の利用客数(年間) [山口宇部空港] [岩国錦帯橋空港]	84.9 万人 35.2 万人	100 万人 40 万人
【7】地域の元気創出応援プロジェクト			
46	「地域の夢プラン」作成数(累計)	53 地域	90 地域
47	地域おこし協力隊員数	13 人	40 人
48	中山間地域支援活動の延べ参加者数(年間)	470 人	950 人
49	県民活動団体数	2,092 団体	2,300 団体
50	重層的な見守り体制を整備した市町数	8 市町	全市町
51	農山漁村交流滞在人口(年間)	8.6 万人	10 万人
52	農林漁家民宿数	24 軒	35 軒
53	体験型教育旅行受入地域数	8 地域	12 地域
54	UJターン相談件数(年間)	2,402 件	3,600 件
55	Uターン就職学生数(若者就職支援センター登録者)(年間)	137 人	180 人
【8】ふるさとの自然環境保全プロジェクト			
56	再生可能エネルギーの発電出力(年間)	547,057kW	900,000kW
再	森林バイオマス利用量(年間)	35,483t	55,000t
57	EV急速充電器の設置数(累計)	28 基	130 基
58	多量排出事業者の産業廃棄物の最終処分量(年間)	215 千t	減少させる
59	生物多様性の認知度	28.6%(H24)	60%
60	豊かな流域づくり取組箇所数	3 箇所	5 箇所
61	保健所に引き取られる犬・猫の数(年間) [犬] [猫]	犬 288 頭 猫 3,543 匹	減少させる
62	環境基準の達成率 [大気:二酸化硫黄、二酸化窒素] [水質:生物化学的酸素要求量(河川)]	大気 100% 水質 96.8%	維持・向上する
【9】子育てしやすい環境づくり推進プロジェクト			
63	やまぐち子育て県民運動サポート会員登録数	305 団体	350 団体
再	「やまぐち子育て応援企業宣言」届出企業数(累計)	632 社	830 社
再	「やまぐちイクメン応援企業宣言」登録企業数(累計)	新規の取組	350 社
再	男性の育児休業取得率	1.1%(H23)	10%
64	放課後児童クラブ実施箇所数	336 箇所	392 箇所
65	延長保育実施箇所数	224 箇所	243 箇所
66	病児・病後児保育実施箇所数	21 箇所	32 箇所
67	地域子育て支援拠点数	142 箇所	150 箇所
68	小児救急医療電話相談の件数(年間)	5,845 件	10,000 件
69	小児科医師数(小児 10 万人当たり)	95.0 人(H24)	全国平均以上
70	里親委託率	15.1%	18.3%

No.	活 力 指 標	現状値(H25)	目標値(H29)
【10】次代を拓く教育充実プロジェクト			
71	コミュニティ・スクールの設置率(市町立小・中学校)	68.0%	100%
72	全国学力・学習状況調査正答率の全国平均との差 [小学校] [中学校]	国語A+1.6 国語B+0.8 算数A+0.7 算数B+1.5 国語A+0.9 国語B+0.9 数学A+1.8 数学B+2.7	小・中学校全区分で全国平均を3ポイント上回る
73	体験的なキャリア教育の実施割合 [公立小学校] [公立中学校] [公立高等学校]	100% 100% 94.5%	100%
74	不登校児童生徒数(千人当たり) [公立小・中学校] [公立高等学校]	10.1 人 4.8 人	減少させる
75	いじめの解消率(公立小・中・高等学校、総合支援学校)	93.0%	100%に近づける
76	大学生等の県内就職割合(若者就職支援センター登録者)	47.1%	50%超
77	山口県立大学新規卒業者の県内就職割合	47.9%	50%超
再	私立学校の耐震化率 [中・高等学校] [幼稚園]	68.1% 79.4%	完了
【11】みんなが活躍できる地域社会の実現プロジェクト			
78	「やまぐち子育て応援企業宣言」届出企業数(累計)	632 社	830 社
79	「やまぐちイクメン応援企業宣言」登録企業数(累計)	新規の取組	350 社
80	男性の育児休業取得率	1.1%(H23)	10%
再	やまぐち子育て県民運動サポート会員登録数	305 団体	350 団体
再	放課後児童クラブ実施箇所数	336 箇所	392 箇所
81	農山漁村の女性リーダー数	180 人	現在の水準を維持
82	やまぐち男女共同参画推進事業者数	367 事業者	550 事業者
83	若者就職支援センター登録者の就職決定者数(年間)	3,627 人	3,650 人
84	ふれあい・いきいきサロン数	1,642 箇所	1,780 箇所
85	手話通訳者等の意思疎通支援者数	485 人	605 人
86	就労継続支援B型事業所における工賃(1か月)	15,577 円(H24)	16,827 円
87	キラリンピック参加者数	1,181 人	1,500 人
88	障害者芸術文化祭の参加者数	923 人	1,100 人
89	県立美術館の入館者数(年間)	14 万人 (H21~25 平均)	15 万人 (H25~29 平均)
90	国民体育大会総合成績	32 位	10 位台
91	「我がまちスポーツ」の取組への参加者数(年間)	75,000 人	82,500 人
【12】災害に強い県づくり推進プロジェクト			
92	ハザードマップ整備市町数 [津波ハザードマップ] [高潮ハザードマップ]	0 市町 6 市町	18 市町 (対象全市町)
93	土砂災害特別警戒区域の指定完了市町数	4 市町	完了(H28)
94	ため池の整備箇所数(累計)	1,509 箇所	1,650 箇所
95	治山ダム等の整備地区数(累計)	1,337 地区	1,450 地区
96	橋梁の長寿命化計画に基づく修繕実施数(累計)	54 橋	230 橋
97	工業用水道管路の更新整備延長(累計)	—	2km
98	県立学校の耐震化率	95.1%	完了(H27)
99	市町立学校の耐震化率 [小・中学校] [幼稚園]	80.8% 52.7%	完了(H27)
100	私立学校の耐震化率 [中・高等学校] [幼稚園]	68.1% 79.4%	完了
101	橋梁の耐震補強実施数(累計)	52 橋	110 橋
102	防災拠点となる公共施設等の耐震化率	90.8%	完了
103	自主防災組織活動力バー率 (H26 当初)	92.4%	さらに向上

No.	活 力 指 標	現状値(H25)	目標値(H29)
【13】安心の保健・医療・介護充実プロジェクト			
再	小児科医師数(小児 10万人当たり)	95.0 人(H24)	全国平均以上
104	在宅療養支援病院数 在宅療養支援診療所数	14 箇所 159 箇所 (H26 当初)	増加させる
105	がんの年齢調整死亡率(75歳未満 10万人当たり)	80.7 人	71 人
106	二次・三次救急医療機関における時間外救急患者のうち、入院を要しない軽症患者の割合	79.8%(H24)	75.0%
再	小児救急医療電話相談の件数(年間)	5,845 件	10,000 件
107	救急救命士常時運用率	98.6% (H26 当初)	100%
108	地域包括支援センターの設置数	45 箇所	57 箇所
109	認知症サポーター養成数(累計)	64,816 人	105,000 人
110	県福祉人材センターの紹介就職者数(年間)	136 人	222 人
再	重層的な見守り体制を整備した市町数	8 市町	全市町
111	健康寿命 [日常生活に制限のない期間の平均] [日常生活動作が自立している期間の平均]	男性:70.47 年 女性:73.71 年 (H22) 男性:77.73 年 女性:83.01 年 (H22)	延伸させる
【14】日々の暮らし安心・安全確保プロジェクト			
再	JGAP認証件数	5 件	12 件
再	エコやまぐち農産物認証件数	340 件	530 件
112	食中毒発生件数(年間)	15.8 件 (H22~25 平均)	減少させる (H26~29 平均)
113	消費生活相談員配置市町数	13 市 (H26 当初)	全市町
114	少年安全サポーターの講習実施率(累計)	—	100%
115	女性の犯罪被害防止対策講座の受講者数(年間)	8,450 人 (H23~25 平均)	15,000 人
116	振り込め詐欺等特殊詐欺(年間) 「認知件数」 「被害額」	64 件 3.1 億円	46 件以下 2 億円以下
117	人身交通事故の発生件数(10万人当たり)(年間)	486.9 件	減少させる
118	通学路における子どもの交通事故負傷者数(年間)	50 人	49 人以下
119	高齢者交通事故死者数(年間)	32 人	30 人以下
120	刑法犯認知件数(年間)	10,292 件	減少させる
【15】持続可能な行財政基盤強化プロジェクト			
121	県から市町への権限移譲事務パッケージ数(累計)	117 パッケージ	142 パッケージ
122	一般分の県債残高	8,236 億円	減少させる
123	財源調整用基金残高	108 億円 (H26 末見込)	100 億円以上確保

第5章 確かな未来をつくる～施策の総合的な推進～

基本目標である「活力みなぎる山口県」の実現を目指し、県政の各分野において、次代につながる確かな県づくりに向け、政策の柱である5つの未来開拓戦略の下に、あらゆる施策を体系化し、総合的に推進する。

施策体系図





第6章 プランの着実な推進

1 プランの推進体制

- プランに掲げる突破プロジェクトや重点施策の着実な推進を図るため、「山口県活力創出本部」において、総合的な進行管理を実施
- 住民代表をはじめ、産業界や行政機関、教育機関、金融機関、労働団体、メディア等で構成する推進組織を設置し、外部の知見を活用した成果検証と、今後の施策展開についての意見聴取を実施
- 「県版地方創生総合戦略」の策定後は、プランと総合戦略を一体的に推進
- 活力創出本部において、次年度に重点的に実施すべき取組方向を明示

2 プランの進行管理

- プランの進行管理は、プロジェクトごとに設定した数値目標（活力指標）の達成状況や重点施策の進捗状況等を把握し、成果重視の観点から検証を行った上で、必要に応じて施策や事業の改善を図る仕組み（P D C Aサイクル）により実施
- 「県版地方創生総合戦略」の策定後は、プランと総合戦略を一体的に成果検証・進行管理

【評価】

- ◇プロジェクトを構成する「重点施策」の進捗状況、「活力指標」の達成状況を評価
- ◇プロジェクトの進捗状況を分かりやすく県民に公表
- ◇「元気創出！どこでもトーク」などにより県民意見を聴取

3 プランの見直し

- 本県を取り巻く社会経済情勢の大きな変化や国の制度改革などが生じた場合は、計画期間中においても、必要に応じてプランの見直しを実施